

## 全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

教科名		体 育	
	指導方法の課題分析 (学習における児童の実態等)	具体的な授業改善策	改善状況 ◎○△
第1学年	○読み解く力（解決する力） ・友達と楽しく活動できるが、ルールを守りながら、グループで力を合わせて活動することはまだ十分ではない。	○読み解く力（解決する力） ・すべての児童が理解することができるルールを設定し、分かりやすく提示する。 ・友達と協働して取り組むためのめあてを設定して、活動の振り返りを行えるようにする。	
第2学年	○読み解く力（解決する力） ・楽しく活動しているが、ルールが理解できなかったり、守れなかったりすることがある。勝ち負けにこだわりすぎて、協力できないこともある。	○読み解く力（解決する力） ・全員が理解できるように、児童のレベルにあったルールを分かりやすく提示する。 ・仲間と仲良くよくかかわって運動を楽しめるように、グループでの運動やゲームを取り入れる。	
第3学年	○読み解く力（解決する力） ・活動をよりよくするための工夫を考える力がまだ十分ではない。	○読み解く力（解決する力） ・学習カード等を活用し、めあてをもって取り組ませる。 ・教え合いを重視し、仲間とかかわって活動する場面を設定する。	
第4学年	○読み解く力（解決する力） ・活動をよりよくするための工夫を考える力がまだ十分ではない。	○読み解く力（解決する力） ・学習カード等を活用し、めあてをもって取り組ませる。 ・ペアやグループで活動する場を設定し、友達とのかかわりの中で活動をよりよくする工夫を考えられるようにする。	
第5学年	○解決する力（読み解く力） ・課題に直面した際、どのようにしたらできるようになるのかを話し合ったり、ふりかえり具体的に考えたりする力が十分ではない。	○解決する力（読み解く力） ・学習カードを活用し、授業の後に記録をし、授業前に確認できるようにする。 ・作戦をたてたものを記録しておくためのチームカードを用意する。	
第6学年	○解決する力（読み解く力） ・コロナ禍において、日常の運動の機会が減っている。そのため、突き指などの怪我の発生が多い。 ・自己に適した課題を設定することができているが、課題を解決するための取り組みを選んだり、教え合ったりすることは苦手である。	○解決する力（読み解く力） ・保健「怪我の予防」の学習を振り返らせる。 ・毎時間の準備運動や整理運動を、日常でも取り組めるように指導する。 ・振り返り際には、タブレット端末を活用して、課題解決の取り組みについて学級全体で共有させる。	